



家族の笑顔が咲く暮らし ほつけん通信

このほっけん通信は
ご縁があつた方に
お送りしている通信です。

ゆきホームス 堀田建築(有)



お泊りでの旅は、6年ぶりになりました。ほんとうに久しぶりです。

今回は、ちょうど運よく急きよ半日半日のお休みがとれまして、二日目はとんぼ帰りで仕事に向かいましたが、あわただしくも、久しぶりの“お泊りチョイ旅”をお届けします。

午後からJR東海道線で熱海へ。いつもの駅そばで腹ごしらえです。熱海からはJR伊東線に乘ります。美しい海岸線を左手に約20分で伊東駅につきます。車内では、盲導犬の凛とした姿に感銘。私の前の席におりました。車内が混んでいて、しつぽをふまれてもびくりともせず、背中には仕事中というゼッケンを付けていました。私は自分が五体満足な上、こうして旅に出られる事を贅沢なことと想いました。

伊東駅からは東海バスに乗車、約10分で伊藤温泉街で下車です。リーズナブル金額のお宿へ徒歩で。夜景がきれいでいた。露天風呂でふと静まる心と体。なんという心地よさなんだろう、としばし時を忘れました。

翌朝、朝風呂にどぶんと浸かり、いざ仕事にもどりました。帰りももちろん駅そばです! 今回は短編でしたが、また次回のチョイ旅で!



突然ですが! 「なぜ、堀田さんは、この仕事をしているのですか?」



お答え
します④

前回に続きます。私は東京都の小学校の臨時職員を一年で退任したあと、某食品メーカーの総務に入社しました。私が勤務したのは多摩市という所で、いわゆるニュータウンとして小田急・京王線が乗り入れ、巨大なベットタウンの中に会社はありました。当時私は、大型自動車1種をすでに保持していて「総務課で大型運転手がほしい」と人事から頼まれ、会社のマイクロバスの運転手という立場に抜擢されました。ちょうど人がいなくて困っていたのです。朝夕は本数多め、日中は1時間に1本の運行と、朝から晩まで多摩市内をまわり、社員・パートさん・来客・移動の足として私は走り続けていました。1年ほど経つと迷いが生じます。(こんなことをしていくいいのだろうか?本当にやりたい事と外れてないか??...)と自問自答の日々がはじまり、(心にしまっておいた夢に火をつけたい!!)と思うようになり私は退社の道を模索はじめました。

この続きは、次回お話しいたします。

発行元: ゆきホームス 堀田建築有限会社

●本店／静岡市清水区押切1200-10 ●工場／清水区梅ヶ谷1290-1 ●サービスコール **0120-554-406**(心地よいマイホーム)

加盟店紹介／静岡県安心安全リフォーム協議会・ふじの国リフォーム支援会・県しづおか優良木材の家づくり・クリナップ水まわり工房・リクシルリフォームネット・太陽光取り入れシステム認定店

<http://hokken-home.com/>